市内経営動向調査 平成23年7月~9月期(第2四半期)

- ① 調査の時期 平成23年10月 ② 調査の期間 平成23年7月~9月
- ③ 調査対象企業 280社 ④ 回収状況 189社(回答率67.5%)
- ⑤ 調査内容 前年同期(H22.7~9月)に比べ今期(H23.7~9月)の経営状況について調査 ※DI=ディフュージョン・インデックスとは《「増加・好転の割合」 「減少・悪化の割合」》

【総 括】

○全業種

佐世保市内の業界の景況感がほぼ横ばいとなったものの、前年同期比売上げ動向ならびに採算動向が2期ぶりに上昇した。震災の影響による外国人観光客の減少、円高による国内受注環境の悪化、公共工事の減少などを危惧する 声も聞かれ、引き続き経営環境を注視していく必要がある。

〇佐世保市内の景況感

DIは、製造業、卸・小売業がプラスに、建設業、サービス業はマイナスに動いた。全業種では2期連続して『大変悪い・悪い』は減少傾向にあるものの、『大変悪い・悪い』が大幅に減少傾向にある業種は製造業のみであり、そのほかの建設業、卸・小売業、サービス業は、増加あるいは横ばい傾向が続いている。

〇市内業界の景況感

DIは、製造業、卸・小売業がプラスに、建設業、サービス業はマイナスに動いた。全業種でのDIは『悪い』が増加したことで、若干マイナス幅が拡大した。内訳をみると、建設業のDIはマイナス幅が拡大したものの、『大変悪い・悪い』は減少していることから、総じて横ばい傾向にあることが窺える。反対に、卸・小売業のDIはプラス幅が拡大したものの、『大変悪い・悪い』の割合が3期連続して増加していることから、今後の推移を見守る必要がある。

〇前年同期比の売上げ動向

すべての業種において、DIがプラスに作用し改善した。

全業種でのDIは、『大変良い・良い』の割合が増加、『大変悪い・悪い』が減少している。特に、『大変良い・良い』の増加割合が大きい業種が、建設業、製造業、卸・小売業であり、公共工事や震災の影響、円高などの影響が関与した可能性か考えられ、今後の動向を見ていく必要がある。

〇前年同期比の採算動向

DIは、建設業、卸・小売業、サービス業がプラスに、製造業はマイナスに動き、全業種でのDIはプラス幅が拡大した。長引く円高問題や震災の影響など、引き続き、今後の推移を見守る必要がある。

【概 况】

(全業種) ※()内は前回調査値

① 市内の景況感について

「大変良い」0% (0)、「良い」1.6% (1.7)、「普通」26.2% (24.0)、「悪い」64.7% (64.8)、「大変悪い」7.5% (9.5) となり、D I は▲70.6 (▲72.6)、前回に引き続き上向いており、プラス2.0ポイント改善した。業種別では、建設業・サービス業のD I はマイナスに作用したものの、製造業・卸・小売業のD I はプラスに作用した。

②市内における業界の景気動向について

「大変良い」0% (0)、「良い」2.7% (2.3)、「普通」29.9% (31.8)、「悪い」57.2% (55.7)、「大変悪い」10.2% (10.2) となり、DIは▲64.7 (▲63.6)と1.1ポイント悪化した。業種別では、建設業・サービス業のDIはマイナスに作用したものの、製造業・卸・小売業のDIはプラスに作用した。

③前年同期(平成22年7月~9月)比の売上動向について

「増加」4.2% (3.9)、「やや増加」15.3% (9.5)、「変わらない」31.8% (35.0)、「やや減少」31.2% (33.3)、「減少」17.5% (18.3) となり、D I は▲29.2 (▲38.2) と前々回から継続して上向いており、9.0ポイント改善した。

すべての業種において、DIはプラスに作用した。

④前年同期(平成22年7月~9月)比の採算動向について

「好転」2.1% (2.2)、「やや好転」9.0% (9.0)、「変わらない」42.9% (40.8)、「やや悪化」34.9% (34.6)、「悪化」11.1% (13.4) となり、DIは▲34.9 (▲36.8)と、1.9ポイント改善した。

業種別では製造業のDIがマイナスに作用したものの、建設業・卸・小売業・サービス業のDIはプラスに作用した。

《業種別概況》 ※()内は前回調査値

(建設業)回答:78社中51社、回答率65.4%

- ○市内の景況感については、「大変良い」0%(0)、「良い」0%(2.0)、「普通」22.4%(26.0)、「悪い」67.4%(60.0)、「大変悪い」10.2%(12.0)となり、DIは▲77.6(▲70.0)と7.6ポイント悪化した。
- 〇市内業界の景況感については、「大変良い」0% (0)、「良い」0% (2.0)、「普通」32.0% (28.6)、「悪い」52.0% (49.0)、「大変悪い」16.0% (20.4) となり、DIは▲68.0(▲67.4) と0.6ポイント悪化した。
- ○前年同期比の売り上げは、「増加」3.9% (2.0)、「やや増加」11.8% (8.0)、「変わらない」31.4% (38.0)、「やや減少」29.4% (28.0)、「減少」23.5% (24.0) となり、DIは▲37.2 (▲42.0)と4.8ポイント改善した。
- ○前年同期比の採算動向は「好転」0% (0)、「やや好転」7.8% (10.0)、「変わらない」41.2% (34.0)、「やや悪化」 33.3% (34.0)、「悪化」17.7% (22.0) となり、DIは▲43.2 (▲46.0) と前回から2.8ポイント改善した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上動向

好転要因では、官公庁需要時期、受注工事残の影響などの声があった。 悪化要因では、公共工事・民間工事(設備投資を含む)の減少を挙げる声が多く寄せられた。

○昨年同期の採算動向

好転要因では経費削減、悪化要因では、仕事量の減少や価格競争等による売上減少に伴う利益の低下、資材等の 原価の上昇などの声が寄せられた。

○経営上の問題

支払利息の負担増加など資金繰りへの不安を抱く声や、管理者不足・人員過剰といった人に関する問題を挙げる 声が寄せられた。

○震災・円高・海外進出等への意見

震災によって公共工事が減少しているとの声や、さらに今後の公共工事の予算が減少することを危惧する声が寄せられた。

(製造業) 回答: 64社中41社、回答率64.1%

- ○市内の景況感については、「大変良い」0%、(0)「良い」2.4% (3.1)、「普通」41.5% (25.0)、「悪い」41.5% (56.3)、「大変悪い」14.6% (15.6) となり、DIは▲53.7 (▲68.8)、前回から15.1ポイント改善した。
- ○市内業界の景況感については、「大変良い」0% (0)、「良い」2.5% (3.3)、「普通」40.0% (36.7)、「悪い」40.0% (43.3)、「大変悪い」17.5% (16.7) となり、DIは▲55.0 (▲56.7)と前々回から継続して上向いており、1.7ポイント改善した。
- ○前年同期比の売り上げは、「増加」2.4% (9.4)、「やや増加」24.4% (12.5)、「変わらない」36.6% (40.6)、「やや減少」14.6% (18.8)、「減少」22.0% (18.7) となり、D I は▲9.8 (▲15.6) と5.8ポイント改善した。
- ○前年同期比の採算動向は「好転」0%(6.2)、「やや好転」12.2%(6.3)、「変わらない」43.9%(46.9)、「やや悪化」34.1%(28.1)、「悪化」9.8%(12.5)となり、DIは▲31.7(▲28.1)と前々回から継続して下向いており、3.6ポイント悪化した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上動向

好転要因では、東日本大震災の影響による受注増加のほか、市外からの受注増、自社での営業努力との声が寄せられた。

悪化要因では、東日本大震災の影響による受注減少・購買意欲の衰退のほか、食に関する風評被害の影響、天候不順、慢性的な不況業種に陥っているとの声が寄せられた。

○昨年同期の採算動向

好転要因では売上増加による利益増加、悪化要因では、受注単価の下落や震災による売上減少、材料費などの値上げの影響などの声が寄せられた。

○経営上の問題

価格競争力、営業力、コスト削減、資金繰り対策を問題としている声が寄せられた。

○震災・円高・海外進出等への意見

震災では東方面への売上減少、一時的な材料不足、米などの価格の高騰などの声が寄せられ、円高では客先の海外移転や調達ルートの変更等による受注環境悪化への懸念や輸出難などの声があった。

(**卸・小売業**) 回答73社中48社、回答率65.8%

- 〇市内の景況感については、「大変良い」0%(0)、「良い」2.1%(0)、「普通」20.8%(22.0)、「悪い」77.1%(74.0)、「大変悪い」0%(4.0) となり、DIは▲75.0(▲78.0)と3.0ポイント改善した。
- 〇市内業界の景況感については、「大変良い」0% (0)、「良い」4.2% (0)、「普通」22.9% (30.0)、「悪い」68.7% (66.0)、「大変悪い」4.2% (4.0) となり、DIは▲68.7 (▲70.0) と1.31.1ポイント改善した。
- ○前年同期比の売り上げは、「増加」4.1% (1.9)、「やや増加」14.6% (5.9)、「変わらない」27.1% (35.3)、「やや減少」39.6% (41.2)、「減少」14.6% (15.7) となり、DIは▲35.5 (▲49.1)と13.6ポイント改善した。
- ○前年同期比の採算動向は「好転」2.1% (2.0)、「やや好転」8.3% (2.0)、「変わらない」41.7% (52.0)、「やや悪化」35.4% (32.0)、「悪化」12.5% (12.0) となり、DIは▲37.5 (▲40.0) と2.5ポイント 改善した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上

好転要因では、新機種の売上増加、商品アイテムの増加のほか、県外への販路拡大、水揚げ数量の増加、同業者の撤退などの声が寄せられた。

悪化要因では、前回に引き続き消費低迷による販売・売上不振を挙げる声が多く寄せられた。そのほか、仕入れ価格の値上げや天候不順による売上減少などの声が挙がった。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、上記売上好転要因に挙がった売上増加に伴う利益増加のほかに、利幅が高い商品を販売するなど戦略 的に取り組む声など寄せられた。

悪化要因では、季節商品の販売低迷やデフレなどによる売り上げ減少、仕入価格や売上原価の上昇などの声があった。

○経営上の問題

販売不振、人材不足、資金繰り対策を経営上の課題に挙げる声が多く寄せられた。

○震災・円高・海外進出等への意見

円高による外国人 (観光客・米軍) の購買力低下、企業が被る被害が及ぼす家計への影響、震災による仕入れ価格の 値上げなどを心配する声が寄せられた。

(サービス業) 回答65社中49社、回答率75.4%

- ○市内の景況感については、「大変良い」0%(0)、「良い」2.0%(2.1)、「普通」22.5%(23.4)、「悪い」69.4%(66.0)、「大変悪い」6.1%(8.5)となり、DIは▲73.5(▲72.4)と1.1ポイント悪化した。
- ○市内業界の景況感については、「大変良い」0% (0)、「良い」4.1% (4.3)、「普通」26.5% (34.0)、「悪い」65.3% (59.6)、「大変悪い」4.1% (2.1) となり、DIは▲65.3 (▲57.4) と7.9ポイント悪化した。
- ○前年同期比の売り上げは、「増加」6.1% (4.2)、「やや増加」12.2% (12.8)、「変わらない」32.7% (27.7)、「や や減少」38.8% (40.4)、「減少」10.2% (14.9) となり、DIは▲30.7 (▲38.3)と7.6ポイント改善 した。
- ○前年同期比の採算動向は「好転」6.1% (2.1)、「やや好転」8.2% (17.0)、「変わらない」44.9% (31.9)、「やや悪化」36.7% (42.6)、「悪化」4.1% (6.4) となり、DIは▲26.5 (▲29.9) と前回から継続して上向いており、3.4ポイント改善した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上

好転要因では、観光地おける国内観光の増加、婚礼や宿泊の増加、高速道路の延伸などの影響などの声が寄せられた。 悪化要因では、燃料の高騰、他社との競合、消費低迷などの声が挙がった。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、売上増加による利益増のほか、経費の見直しなどの声が寄せられた。 悪化要因では、原油価格の高騰、サービス利用回数の減少、西九州自動車道の延伸や震災の影響などの声があった。

○経営上の問題

外国観光客の受け入対策、社員が定着しない、資金繰りなどの声が寄せられた。

○震災・円高・海外進出等への意見

円高による外国人観光客の影響、燃料高騰、増税などを心配する声が寄せられた。

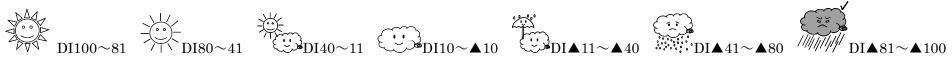
以上

市内経営動向調査 平成 23 年第 2 四半期(平成 23 年 7 月~9 月) D I 景況感 ※DI 値は平成 23 年第 1 四半期(平成 23 年 4 月~6 月)と比較

	佐世保の景況感	業界の景況感	前年同期比売上げ動向	前年同期比採算動向
全業種	D I ▲72.6⇒▲70.6	D I ▲63.6⇒▲64.7	D I ▲38.2⇒▲29.2	D I ▲36.8⇒▲34.9
	→	⇒ ↓		
建設業	D I ▲70.0⇒▲77.6	D I ▲67.4⇒▲68.0	D I ▲42.0⇒▲37.2	D I ▲46.0⇒▲43.2
	⇒ ↓	⇒ ↓	→ The state of th	→
製造業	D I ▲68.8⇒▲53.7	D I ▲56.7⇒▲55.0	D I ▲15.6⇒▲9.8	D I ▲28.1⇒▲31.7
	→ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	→ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
卸・小売業	D I ▲78.0⇒▲75.0	D I ▲70.0⇒▲68.7	D I ▲49.1⇒▲35.5	D I ▲40.0⇒▲37.5
	→	→	→ The state of th	
サービス業	D I ▲72.4⇒▲73.5	D I ▲57.4⇒▲65.3	D I ▲38.3⇒▲30.7	D I ▲29.9⇒▲26.5
	→ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	⇒	→ TO 1	→ TO ↑
	1		1	









①佐世保の景況感について			②市内業界の景況感			③昨年同期比の売上の動向は?			④昨年同期比の採算動向は?						
全業種		DI値	▲ 70.6	全業種		DI値	▲ 64.7	全業種		DI値		全業種			▲ 34.9
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%		1.増加	8	4.23%	4.2	1.好転	4	2.12%	2.1
2.良い	3	1.60%		2.良い	5	2.67%	2.7	2.やや増加	29	15.34%	15.3	2.やや好転	17	8.99%	9.0
3,普通	49	26.20%		3.普通	56	29.95%		3.変わらない	60	31.75%		3.変わらない	81	42.86%	42.9
4.悪い	121	64.71%		4.悪い	107	57.22%		4.やや減少	59	31.22%		4.やや悪化	66	34.92%	34.9
5.大変悪い	14	7.49%		5.大変悪い	19	10.16%		5.減少	33	17.46%		5.悪化	21	11.11%	11.1
建設業 DI値 ▲ 77.6 建設業 DI値			建設業 DI値 ▲ 37.2			建設業 DI値 ▲ 43.2									
1.大変良い	0	0.00%		1.大変良い	0	0.00%		1.増加	2	3.92%		1.好転	0	0.00%	0.0
2.良い	0	0.00%		2.良い	0	0.00%		2.やや増加	6	11.76%		2.やや好転	4	7.84%	7.8
3.普通	11	22.45%		3.普通	16	32.00%		3.変わらない	16	31.37%		3.変わらない	21	41.18%	41.2
4.悪い	33	67.35%		4.悪い	26	52.00%		4.やや減少	15	29.41%		4.やや悪化	17	33.33%	33.3
5.大変悪い	5	10.20%		5.大変悪い	8	16.00%		5.減少	12	23.53%		5.悪化	9	17.65%	17.7
製造業		DI値		製造業		DI値		製造業		DI値		製造業		DI值	▲ 31.7
1.大変良い	0	0.00%		1.大変良い	0	0.00%		1.増加	1	2.44%		1.好転	0	0.00%	0.0
2.良い	1	2.44%		2.良い	1	2.50%		2.やや増加	10	24.39%		2.やや好転	5	12.20%	12.2
3.普通	17	41.46%		3.普通	16	40.00%		3.変わらない	15	36.59%		3.変わらない	18	43.90%	43.9
4.悪い	17	41.46%		4.悪い	16	40.00%		4.やや減少	6	14.63%		4.やや悪化	14	34.15%	34.1
5.大変悪い	6	14.63%		5.大変悪い	7	17.50%		5.減少	9	21.95%		5.悪化	4	9.76%	9.8
卸•小売業		DI値		卸・小売業		DI値		卸•小売業		DI値		卸•小売業	. 1	DI値	▲ 37.5
1.大変良い	0	0.00%		1.大変良い	0	0.00%		1.増加	2	4.17%		1.好転	1	2.08%	2.1
2.良い	1	2.08%		2.良い	2	4.17%		2.やや増加	7	14.58%		2.やや好転	4	8.33%	8.3
3.普通	10	20.83%		3.普通	11	22.92%		3.変わらない	13	27.08%		3.変わらない	20	41.67%	41.7
4.悪い	37	77.08%		4.悪い	33	68.75%		4.やや減少	19	39.58%		4.やや悪化	17	35.42%	35.4
5.大変悪い	0	0.00%		5.大変悪い	2	4.17%		5.減少	7	14.58%		5.悪化	6	12.50%	12.5
サービス業		DI値		サービス業		DI値		サービス業		DI値		サービス業		DI值	▲ 26.5
1.大変良い	0	0.00%		1.大変良い	0	0.00%		1.増加	3	6.12%		1.好転	3	6.12%	6.1
2.良い	1	2.04%		2.良い	2	4.08%		2.やや増加	6	12.24%		2.やや好転	4	8.16%	8.2
3.普通	11	22.45%		3.普通	13	26.53%		3.変わらない	16	32.65%		3.変わらない	22	44.90%	44.9
4.悪い	34	69.39%		4.悪い	32	65.31%		4.やや減少	19	38.78%		4.やや悪化	18	36.73%	36.7
5.大変悪い	3	6.12%	6.1	5.大変悪い	2	4.08%	4.1	5.減少	5	10.20%	10.2	5.悪化	2	4.08%	4.1

〇各質問ごとの回答割合(回答企業数社)

